



県政 報告

県政をもっと身近に!

省三魂

自由民主党
尾張旭市支部長
青山省三活動通信



新春のお慶びを申し上げます

皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと存じます。
旧年中は格別なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
本年も気持ちを新たに、張り切ってまいりますので、ご指導ご鞭撻を
宜しくお願い致します。

令和も2年目を迎えるが、引き続き皆様のご意見・ご要望を頂きながら生活の安心・安全の確保、そして尾張旭市を中心とした地域発展のために尽力して参りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



愛知県議会議員

青山省三

令和元年12月定例愛知県議会

補正予算見込額総括表

(単位：千円)

区分	令和元年度			平成30年度 最終予算額
	補正予算見込額	既決予算額	計	
一般会計	2,468,591	2,529,957,750	2,532,426,341 ^(100.4%)	2,521,245,912
特別会計	63,777	1,340,083,188	1,340,146,965 ^(100.6%)	1,331,956,690
企業会計	83,197	311,902,981	311,986,178 ^(183.6%)	169,929,277
合計	2,615,565	4,181,943,919	4,184,559,484 ^(104.0%)	4,023,131,879

注：計欄の()は平成30年度最終予算額に対する比率を示す。

12月定例会は若年性認知症に関する調査費など24億円余の一般会計補正予算案や、豚コレラのワクチン接種で農家に1頭当たり300円の接種費を払ってもらうための県手数料条例改正案など31議案を提出した。豚コレラ対策では、野生イノシシの移動防止柵設置や、養豚場の豚へのワクチン接種費などに2.5億円を計上。大村知事は「11月23日には、対象となる全ての農場で接種を完了した。今後は生まれてくる子豚を中心に、確実に接種を継続する」と述べた。

またこの日は交通死亡事故の根絶を目指す議員提案の決議案を可決した。

令和元年度12月補正予算（参考資料）

- あいちオレンジタウン構想にかかる次期アクションプランの策定に向けて調査・検討します (債務負担行為 14,973千円)
 認知症施策の取組の充実・強化や、「あいちオレンジタウン構想」の取組を全県に波及させるため、次期アクションプランの策定に向けた調査・検討を実施します。
 - 1 次期アクションプラン策定調査費 債務負担行為 9,564千円
 (認知症予防、認知症本人や家族に関する調査・分析、新たな地域づくりに向けた先進事例調査など)
 - 2 若年性認知症実態調査費 債務負担行為 5,409千円
 (若年性認知症の診断を受けた人数、相談件数内容、若年性認知症本人及び家族の生活実態、支援ニーズなど)
- 豚コレラ(CSF)緊急対策として、飼養豚へのワクチン接種や早期出荷促進対策などを推進 (予算額 258,760千円) 債務負担行為 12,776千円
 - 1 防疫対策の推進 87,555千円
 (殺処分等の防疫措置に係る資材の購入、埋却作業や消毒ポイント作業に要する経費等)
 - 2 農家経営支援 18,592千円 (債務負担行為 12,776千円)
 (農家経営支援補助金、緊急対策資金貸付金利子補給補助金、家畜疾病経営維持資金利子補給補助金)
 - 3 感染拡大防止対策 15,458千円
 (拡散リスクを抑制するため、幸田町南部に野生イノシシ移動防止柵の設置)
 - 4 早期出荷促進対策 54,976千円
 (早期出荷奨励金、経営再開支援、農場の施設設備整備など)
 - 5 飼養豚ワクチン接種 82,179千円
 (県内すべての養豚農場を対象としワクチンの接種等を実施)

第70回全国植樹祭の御製碑の建立について

愛知県では2019年6月2日(日)天皇皇后両陛下ご臨席の下、愛知県森林公園をメイン会場として、第70回全国植樹祭を開催しました。この度天皇陛下より御製をお示しいただける予定であります。その折には、両陛下の行幸啓を記念すると同時に、大会の意義を後世に伝えるため、愛知県森林公園センター広場に御製碑を建立し、式典において両陛下にお手植えいただいた苗木を移植します。

※御製とは天皇陛下が詠まれた和歌のことです

1.御製碑の建立場所

愛知県森林公園 センター広場
(尾張旭市大字新居5182-1)



2.整備内容

(1)御製碑の建立

- ・御製を彫り込んだ御製碑とその左右に説明碑、配置碑を設置
- ・御製碑は県産の御影石を使用し、自然石を自然のまま使用することで、雄大さを表現

(2)お手植え木(苗木)の移植

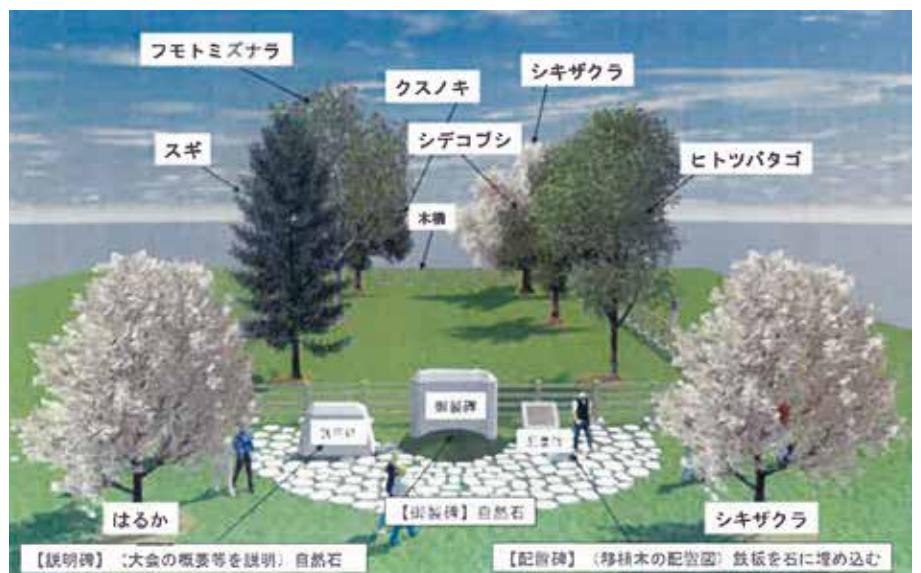
- ・御製碑の背後に、第70回全国植樹祭で両陛下にお手植えいただいた苗木6本を移植
- ・移植木の周囲に県産木材を使用した木柵を設置。材料の一部には式典会場に設置した特別招待席の木材を活用

(3)サクラの移植

- ・お手植え木の成長を見守るというコンセプトで前回の開催地である福島県から贈呈されたサクラの苗木「はるか」と第70回全国植樹祭で愛知県知事が植えたシキザクラを御製碑の左右に移植

3.整備後のイメージ

(建立20年後)



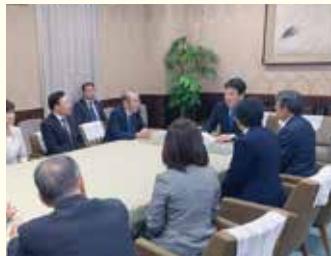


省三が行く! 活動日記

2019年10月23日(水)

各省へ要望提出

- 国土交通省…土地区画整理の予算要望他
- 文部科学省…小学校大規模改修の予算要望他
- 財務省…今回の要望に対しての財政支援
- 厚生労働省…保育サービスの拡充及び公立保育所整備への支援



2019年11月19日(火)

県へ要望提出

【県への要望項目(○:重点)】

- 1 主要地方道名古屋瀬戸線の歩道空間の整備
- 2 印場1号踏切対策の促進
- 3 一級河川矢田川及び瀬戸川の河川改修事業の促進
- 4 一級河川天神川の河川改修事業の促進
- 5 準用河川石原川改修事業の指導・支援
- 6 市道南栄6号線整備事業の指導・支援
- 7 市道旭台東栄1号線整備事業の指導・支援
- 8 北原山地区画整理事業の指導・支援
- 9 矢田川河川緑地整備事業の指導・支援



2019年10月27日(日)～11月3日(日)

愛知県議団海外調査(北米)

- アメリカ:ニューヨーク(10月28日～29日)※30日移動
ニューヨークの最新事情、港湾振興施策、スタートアップ戦略の推進
- カナダ:トロント(10月30日～11月1日)
障害者スポーツの普及促進、トロントの最新事情、スタートアップ戦略の推進



2019年11月27日(水)

県に「棒の手」を国の重要無形文化財に要望

愛知県棒の手保存会連合会の皆様と一緒に「棒の手」が国の重要無形文化財に指定されるように愛知県の支援・協力を求める要望書を、大村知事に提出しました。地域の貴重な文化財でもあり世界に発信できる魅力的コンテンツでもある棒の手が今後も保存・伝承されるよう引き続き頑張っていきたいと思います。

